

結成から
50周年に

岩手県ことばを育む親の会

言語障害や難聴など、コミュニケーションに課題がある子を持つ保護者らで組織する岩手県ことばを育む親の会（佐々木信孝会長、会員約1100人）は今年7月、結成50周年を迎える。子どもたちが専門教諭の指導を受けながら課題克服に取り組む「ことばの教室」や「きこえの教室」を開設する原動力となり、その教育活動を支えてきた。近年は、発達障害への教育ニーズも高まり、「こうした通級指導教室で、コミュニケーション全般に関わる広い指導が行われるようになっている。親の会としてもニーズを的確に捉え、必要な教育環境を支える活動を重ねていきたい」という。（馬場恵）

開設へ教師と奔走

「ことば・きこえの教
室は「せんせい」を「て」た発音の置き換えや、「(きつおん)」「難聴」など」と話すといつ

2014年度、県内
が14校に設置されてい
る。通級している小中
学生は1291人（14
年5月1日現在）。地理
的条件で通級が難しい
子どものために、専門
教諭が子どものもとへ
指導に出向く、巡回指
導が行われている地域
もある。課題はあるが、
支援が受けられる状況
は、全国的に見ても誇
れる環境だ。

滝沢市立鶴小のことばの教室で、担当教諭と楽しく学ぶ児童（2014年8月の授業研究会）＝鶴小ことばの教室提供



コミュニケーション全般を指導

「親の会」が結成さ
れたのは1965（昭
和40）年7月。釜石市
の落合新作さん、ハル

ど「コミュニケーション」に課題のある子どもを支援するための通級指導教室。小学校や中学校の中を開設され、開設校の普通学級に在籍している子どもたちや、その周辺の学校の子どもたちが、授業時間の一部や放課後に通級し、学習に取り組んでいます。学習障害や発達障害に対応する「LD等通級指導教室」も開設されるようになっています。このとき指導に当たった浜崎健治教諭から託されたのが、岩手に「ことばの教室」を設置する運動をすることと、教室を支える「親の会」を作ること。子どもたちが、身近な場所で適切な治療や指導を受けられる環境を作る

には、ことばの教室が72校、きこえの教室が28校、LD等指導教室が14校に設置されている。通級している小中学生は1291人（14年5月1日現在）。地理的条件で通級が難しい子どものために、専門教諭が子どものもとへ指導が出向く、巡回指導が行われている地域もある。課題はあるが、支援が受けられる状況は、全国的に見ても誇れる環境だ。

このとき指導に当たった浜崎健治教諭から託されたのが、岩手に「ことばの教室」を設置する運動をすることと、教室を支える「親の会」を作ること。子どもたちが、身近な場所で適切な治療や指導を受けられる環境を作る

に、夫婦の熱心な呼び掛けがきっかけだった。落合さん夫妻の次男弘さんは、脣や上顎の発達が不十分で亀裂が生じる「口蓋裂（こうがいれつ）」の状態で生まれた。幸い、弘さんは5歳のときに亀裂を修復する手術を受け、無事に成功。ただ、普通に話せることはできなかった。当時、訓練が受けられる「ことばの教室」は東北で一ヵ所だけ。ハルさんは弘さんを連れて仙台市に間借りし、同市立通町小学校にあった教室へ通わせた。遠方からも似た境遇の子どもたちが大勢集まり、訓練を重ねていたといつ。熱心な指導が奏功し、弘さんは3カ月で、普通の子どもと同じように話せるようになった。

65年7月、浜崎教諭

さん夫妻の熱心な呼び掛けがきっかけだった。落合さん夫妻の次男弘さんは、脣や上顎の発達が不十分で亀裂が生じる「口蓋裂（こうがいれつ）」の状態で生まれた。幸い、弘さんは5歳のときに亀裂を修復する手術を受け、無事に成功。ただ、普通に話せることはできなかった。当時、訓練が受けられる「ことばの教室」もは、言語治療（訓練）を受けなければならなかつた。當時、訓練が受けられる「ことばの教室」は東北で一ヵ所だけ。ハルさんは弘さんを連れて仙台市に間借りし、同市立通町小学校にあった教室へ通わせた。遠方からも似た境遇の子どもたちが大勢集まり、訓練を重ねていたといつ。熱心な指導が奏功し、弘さんは3カ月で、普通の子どもと同じように話せるようになった。

65年7月、浜崎教諭

さん夫妻の熱心な呼び掛けがきっかけだった。落合さん夫妻の次男弘さんは、脣や上顎の発達が不十分で亀裂が生じる「口蓋裂（こうがいれつ）」の状態で生まれた。幸い、弘さんは5歳のときに亀裂を修復する手術を受け、無事に成功。ただ、普通に話せることはできなかった。当時、訓練が受けられる「ことばの教室」もは、言語治療（訓練）を受けなければならなかつた。當時、訓練が受けられる「ことばの教室」は東北で一ヵ所だけ。ハルさんは弘さんを連れて仙台市に間借りし、同市立通町小学校にあった教室へ通わせた。遠方からも似た境遇の子どもたちが大勢集まり、訓練を重ねていたといつ。熱心な指導が奏功し、弘さんは3カ月で、普通の子どもと同じように話せるようになった。

65年7月、浜崎教諭